Sylphy



環境アータンート

環境配慮型製品の提供

安全・安心・環境をテーマとした製品開発に取り組んでいます。

お客さまに安全・安心で、環境配慮された製品をお届けするために、 オカムラは、各種アセスメントや環境適合設計に基づく製品開発 を実施しています。

で使用いただくオフィス空間の 空気質を汚しません。

ビジネス空間に欠かせないオフィス家具だからこそ、揮発性有機 化合物を含まない原材料や塗料を積極的に採用し、空気質の汚染 防止に努めています。

デザイン、エコロジー、エコノミーの 調和を追求しています。

製造時点で使用する材料使用量を削減するため、CAEによる構造解析など最新の手法を採用。デザイン、エコロジー、エコノミーの調和を追求しています。

使用後のリユース、リサイクルを考慮した 設計を行っています。

使用が終了した製品の部品再使用や、素材のリサイクルを容易にするため、単一素材に分解しやすく設計しています。また、主要な部品には材質表示をしています。

環境配慮型製品の開発

お客さまのニーズ 社会の要請

法規制 業界規格

オカムラの対応

モットー よい品は結局おトクです

環境長期ビジョン GREEN WAVE 2020 行動指針 「ものづくり」で環境負荷の低減

商品企画アセスメント

機能、性能、デザイン 製品安全 環境配慮 価格 法規制への対応

製品アセスメント

材料の選択 材料使用効率 エネルギー効率 分解性 リサイクル性

環境配慮型生産

省エネルギー 有害物質の排出抑制 ゼロエミッション

設計要求事項

省資源化、減量化 再生材料の使用 再資源化、再使用化 リサイクルの容易性 健やかな空気質の確保 製品安全 容器包装の削減 情報開示

環境適合設計



環境適合設計への取り組みの一例として、シルフィーに使用されている樹脂製の背フレームについては、構造解析シミュレーションを駆使して設計されています。オカムラは、最小限の素材で安全確保のために必要な強度とデザインを追求し、資源利用の最適化をめざした開発を行っています。

製品テスト

揮発性有機化合物放散量測定試験 耐荷重強度および耐久試験 安定性試験 輸送試験 特定有害物質含有量測定試験

樹脂

アルミ

スチール

02 マテリアル&リサイクル



使用しているすべての部材・部品の 材質レベルを把握しています。

オカムラは、オフィス家具の主要部材はもとより、ビス 1本1本に至るまでのすべての部品について、材質、 表面処理方法などの詳細な情報を把握しています。 お客さまに安心をお届けするため、オカムラはお客さ まのご要望に応じ、詳細な部材・部品の材質データを 提供いたします。

アルミニウム部品、樹脂部品に再生材を使用していま す。再生材の使用比率は、製品重量の約30%に相当 します。

設計時点から将来のリサイクルを考え、単一素材中心 の構造を採用しています。製品として使用が終わった あとは、回収し単一素材ごとに分解できます。

将来の再使用に配慮し主にポリアミド樹脂を 使用しています。使用が終わり回収した樹脂 は、加工処理され再び材料として利用されま す。オカムラは、再生樹脂材を積極的に採用し ています。



アルミ

回収したアルミは、合金メーカーによって再生 地金に加工され、再びアルミに生まれ変わり ます。回収したアルミから再生地金をつくる場 合、アルミの原材料であるボーキサイトからア ルミ地金をつくるよりも、エネルギー消費量を 97%削減できます。



■スチール

回収したスチールは、製鉄メーカーで再びス チールに生まれ変わります。回収したスチー ルを製鉄原料に使う場合、鉄鉱石から鉄をつ くるよりもエネルギー消費量を75%削減で



材質表示

回収後のリサイクルを容易にするため材 質表示を行っています。



okamura

化学物質削減

世界最高レベル、米国の大気品質基準GREENGUARDの 認定を取得しています。

GREENGUARDは、室内環境保護の観点から、化学物質排出量の少ない製品を認 定する室内大気品質基準です。米国材料試験協会が定める有機物放出基準に基づ いた試験をはじめ、米国環境保護庁、ワシントン州、ドイツのブルーエンジェルのプロ グラムに基づいた厳しい検査をクリアした製品にのみ与えられます。シルフィーは、 2014年5月にGREENGUARDの認定を取得しました。

健康への配慮の観点から、 揮発性有機化合物の排除を進めています。

シックハウス症候群やアレルギー性皮膚炎の原因とされるホルムアルデヒド、トルエ ン、キシレンなどの揮発性有機化合物の削減を進めています。たとえば、シルフィー で実現したメッシュの背のフィット感は、接着剤の使用を最小に抑えた独自の構造か ら誕生したもの。快適さと強度を追求しながら、同時に環境負荷の低減を実現しまし た。



GREENGUARD認証試験

物質名	基準値			
単体揮発性有機化合物	<0.1TLV			
ホルムアルデヒド	<0.025ppm(0.03mg/m ³)			
フェニールシクロヘキサン	<0.0033mg/m ³			
総揮発性有機化合物	<0.25mg/m ³			
アルデヒド	<0.05ppm			

製品に含まれる環境負荷物質の最小化をめざしています。

資源の有限性が叫ばれるなか、使用済み製品のリユース、リサイクルは世界的な課 題となっています。リユース、リサイクルを安全にしかも確実に進めていくためには、 製品に含まれる環境負荷物質の使用を制限する必要があり、欧州のRoHS指令を皮 切りに規制強化の動きが加速しています。現時点で、オフィス家具は規制の対象とは なっていませんが、オカムラは、お客さまの要望への対応ならびに規制先取りの観点 から、環境負荷物質の削減を進めています。

揮発性有機化合物の削減

トルエン

キシレン

ホルムアルデヒド

アルデヒド

フェニールシクロヘキサン

環境負荷物質の削減

鉛

水銀

カドミウム

六価クロム

PBB(ポリ臭化ビフェニール) PBDE(ポリ臭化ジフェニルエーテル)

*1:2006年7月にEUが施行した、電子・電気機器に含まれる環境負荷物質の使用を制限する指令。

*2:基準値とはRoHS指令が定める適用除外項目を含む。

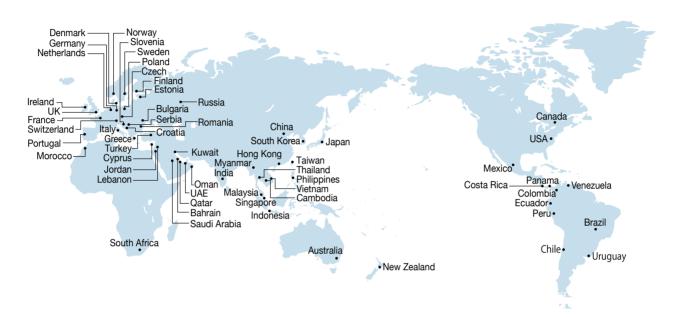


04 化学物質削減

				The smile	
プログラム		カテゴリー アイテ.		貢献の理由	貢献できるポイント
LEED 2009 for Commercial Interiors	Materials & Resources	MR 3.2	Materials Reuse -Furniture and Furnishings	この製品は、アップグレード可能なこと、簡単な着脱可能なことを前提に設計されており、適切なメンテにより長期間の使用が可能であり、将来リユースによりポイントに貢献できる。日本国内において、岡村製作所の子会社であるオカムラサポートアンドサービスによる中古品の利用や転用サービスによるリユース体制がある。	1
		MR 4	Recycled Content	35% (1/2 Pre-Consumer:8.5%, Post-Consumer: 30.7%)	1-2
		MR 5	Regional Materials	神奈川県横須賀市で最終組立。 海外での納品の場合は、お問い合わせください。	1-2
	Indoor Environmental Quality	IEQ 4.5	Low emitting materials, System Furniture and Seating	Greenguard認定	1
	Innovation & Design	ID 1	Innovation in Design	再生材使用比率 35%	1-5
LEED 2009 for New Construction and Major Renovations	Materials & Resources	MR 3	Material Reuse	この製品は、アップグレード可能なこと、簡単な着脱可能なことを前提 に設計されており、適切なメンテにより長期間の使用が可能であり、将 来リユースによりポイントに貢献できる。日本国内において、岡村製作 所の子会社であるオカムラサポートアンドサービスによる中古品の利 用や転用サービスによるリユース体制がある。	1-2
		MR 4	Recycled Content	35% (1/2 Pre-Consumer:8.5%, Post-Consumer: 30.7%)	1-2
	Innovation & Design	ID 1	Innovation in design	Greenguard認定	1-5
LEED 2009 for Existing Buildings, Operations and Maintenance	Materials & Resources	MR 1	Sustainable Purchasing -Ongoing Consumables	35% (1/2 Pre-Consumer: 8.5%, Post-Consumer: 30.7%)	1
		MR 2	Sustainable Purchasing -Durable Goods	55.3 (T.E.) 16 SCHOUTION, 0.076, 1 GSCOUTISHIEL GG. 770)	1-2

世界の皆さまへ

世界のお客さまにオカムラ製品をご利用いただいています。 2014年12月現在









お問い合せ・ご相談は

最新情報をご覧ください。

http://www.okamura.co.jp/